

駐車場案内図



詳しくは裏面へ



斜線部分は、一方通行となります。

※大手門は、車両の通り抜けはできません。
※三の丸庁舎駐車場は有料となります。

近隣の水戸城ゆかりの地



水戸城 大手門

大手門は、水戸城の正門にあたる最も格式の高い門であり、土墨に取り付く城門としては国内屈指の規模を誇ります。佐竹氏が城主であった慶長 6（1601）年頃に建てられ、その後何度かの建て替えが行われた後、明治年間に解体されたと考えられています。令和 2（2020）年、市の復元整備事業によって往時の姿に復元されました。

※随時見学可能（1階のみ）



弘道館

弘道館は、徳川斉昭により天保 12（1841）年に創設された日本最大級の藩校です。敷地は国の特別史跡に、正庁・至善堂・正門は重要文化財に指定されています。

開館時間：通常 9:00～17:00（10月～2月は 16:30 まで）

入館料：大人 400 円・小中学生 200 円

※詳細はお問い合わせください → 029-231-4725（弘道館事務所）



二の丸展示館

平成 27（2015）年に日本遺産第 1 号認定を受けた教育遺産等にスポットをあて、日本遺産の情報を発信しています。また水戸彰考館の発掘調査等により出土した瓦などの歴史資料や、水戸城の区画を現した模型などを展示しています。

開館時間：午前 9 時～午後 4 時

※ガイドは常駐しておりません。



水戸城 薬医門

旧水戸城に残る数少ない往時の姿をそのままに留める建造物のひとつで、二の丸に入る不開門と考えられていましたが、その後の調査で本丸から二の丸へ通ずる橋詰門ではないかと推測されています。安土桃山時代に建てられ色々な場所へ移築を繰り返し、現在の位置へ設置されました。

※随時見学可能

近隣の文化財



義公生誕の地

水戸黄門こと徳川光圀（義公）の生誕した場所です。



水戸市水道低区配水塔

水戸市街の低地部（下市地区）へ給水していた配水塔です。



鹿島神社

弘道館の主要施設で、現在の建物は戦後伊勢神宮から移設されたものです。